

# サイクルイベントによる高知県の地域活性化案

1130405 秋森 勇人

高知工科大学マネジメント学部

## 1. 概要

現在、高知県の経済状況では大規模なイベントを開催することは難しい現状である。このことから少ない投資で開催できるイベントが求められている。これに対して高知県では、そのようなイベントは数少ないのが現状である ([1])。そのため少ない設備投資で高知県の豊かな自然を体感できるほか、特産物を味わうことができるイベントを開催することが要請されている。

そこで本研究では、少ない設備投資で高知県の強みである資源（自然、食及び歴史）を最大限同時に活かせるサイクルイベントを立案することが目的とする。

## 2. 背景

現在、高知県の経済状況では大規模なイベントを開催するのは難しい。このことから少ない投資で開催できるイベントの立案が求められる。つまり少ない設備投資で高知県の強みである資源（自然、食及び歴史）を最大限同時に活かせるサイクルイベントを立案することが要請される。

## 3. 目的

本研究では少ない設備投資で高知県の強みである資源（自然、食及び歴史）を最大限同時に活かせるサイクルイベントを立案することが目的とする。

## 4. 研究方法

本研究は、はじめに、サイクルイベントの歴史を文献により調査する。次に、文献調査をもとにサイクルイベントのジャンル分けを行う。同時にサイクリングを対象に事例調査を行い、サイクリングによる地域活性化を行っている事例をピックアップするとともに、高知県でのサイクリングイベントの問題点を挙げる。最後に少ない投資で高知県の強みである資源（自然、食及び文化）を最大限同時に活かせるサイクルイベントを立案すると同時に、経済波及効果を算出する。

## 5. 結果

### 5.1 サイクルイベントに対する文献調査結果

サイクルイベントの歴史的展開について文献により調査を実施し、以下のようなことが明らかになった ([2]、[3])。

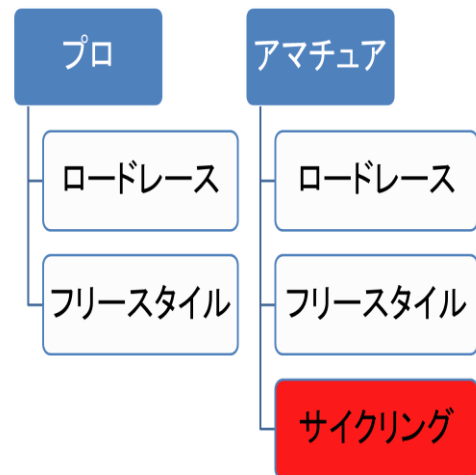


図 5-1 サイクルイベントのジャンル

#### 5.1.1 サイクルイベントのジャンル

サイクルイベントは歴史的展開のなかでジャンルが多角化した。ロードレースやフリースタイルは、速さや技を競技であった。その中でサイクリングは、集団で走る楽しみを味わうことや、周りの景色を楽しむといった趣旨としたジャンルとして確立された (図 5-1)。

#### 5.1.2 サイクルイベントと地域活性化

サイクリングは、少ない設備投資で自然、食及び文化を同時に楽しむことができることから、地域の良さを知ってもらうのに最適であるという結果となった。大阪府では大阪湾周辺の海辺、緑地、海底トンネルなどの観光地を巡るサイクリングが 5000 人の参加者を集め開催された。また東日本では、東日本大震災の復興支援サイクリングが開催され、千葉県から青森県までの全 6 ルートを参加者が走行し、各県の自然や文化、風習、味覚を堪能できるイベントが開催されている事

例もあった。

### 5.1.3 高知県のサイクルイベントの事例

高知県では四万十、足摺を巡るサイクルイベントの開催が決定し、参加者を募集している。このイベントは四万十と足摺の大自然を、サイクリングを通して堪能してもらい、地域活性化を図ろうというものである。しかし、このイベントでは自然を満喫するという趣旨でしか集客しておらず、高知県の強み（自然、食及び文化）を活かしきれていない。また山間部を長く走行するコース設定のため、サイクリング上級者以外から敬遠される可能性がある（[4]）。

## 5.2 本研究でのサイクルイベント

四万十、足摺チャレンジライドの事例では大自然を巡ることが目的だったのに対し、本研究では、海沿いが東西に長い高知県の地の利を活かし、強みである資源（自然、食及び文化）を堪能できることを目標とした。

本研究で提案したルートでは、まず、初心者でも気軽に参加できるよう高低差が少ないルートにした。さらに高知県の15か所の観光スポットと、18種類の郷土料理、6種類の特産物を楽しむことができる道の駅や宿泊施設を参加者に紹介する。

## 6. 考察

高知県庁統計課が作成した経済波及効果算出ツールを使用し、経済波及効果を算出した。参加者の人数は、大阪の事例の1/10である500人とした。これは地方のハンデ等を考慮したためである。その結果、本研究で提案したイベントを開催することによって、約600万円の所得誘発額を生み出すことが可能である（[5]）。

## 7. 結論

### 7.1 研究の成果

・本研究ではまず、サイクルイベントの歴史的展開を文献調査することによって、サイクルイベントが多様化し、地域活性化に適用可能であることを明らかにした。そして次に、少ない設備投資で高知県の豊かな自然、食、文化を最大限に活かせるサイクルイベントを提案できたと考えられる。

### 7.2 今後の課題

・本研究で立案したサイクルイベントを現実的にするために、参加者の安全の確保について検討する必要がある。

## 参考文献

- [1] 高知県の経済の状況と産業振興計画  
[http://www.pref.shiga.jp/c/toukei/io/tool/bunseki\\_tool\\_tebiki.pdf#search=%E7%B5%8C%E6%B8%88%E6%B3%A2%E5%8F%8A%E5%8A%B9%E6%9E%9C+%E6%B5%81%E3%82%8C'](http://www.pref.shiga.jp/c/toukei/io/tool/bunseki_tool_tebiki.pdf#search=%E7%B5%8C%E6%B8%88%E6%B3%A2%E5%8F%8A%E5%8A%B9%E6%9E%9C+%E6%B5%81%E3%82%8C)
- [2] Yahoo 百科辞典：サイクルイベント歴史  
<http://100.yahoo.co.jp/detail/%E3%82%B5%E3%82%A4%E3%82%AF%E3%83%AA%E3%83%B3%E3%82%B0/>
- [3] サイクリングの歴史  
<http://www.gowalk.info/110cycling/history.html>
- [4] 四万十・足摺チャレンジライド  
<http://www.shimanto-mugendai.jp/course.html>
- [5] 経済波及効果の手引き  
[http://www.pref.shiga.jp/c/toukei/io/tool/bunseki\\_tool\\_tebiki.pdf#search=%E7%B5%8C%E6%B8%88%E6%B3%A2%E5%8F%8A%E5%8A%B9%E6%9E%9C+%E6%B5%81%E3%82%8C'](http://www.pref.shiga.jp/c/toukei/io/tool/bunseki_tool_tebiki.pdf#search=%E7%B5%8C%E6%B8%88%E6%B3%A2%E5%8F%8A%E5%8A%B9%E6%9E%9C+%E6%B5%81%E3%82%8C)